

別紙 3-3 定款附属書信用漁業協同組合連合会役員選任規程例新旧対照表

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>(選任の方法)</p> <p>第二条 役員は、総会の決議によって選任する。</p> <p>2 会長は、役員の選任を行う総会の招集通知には、選任する理事、員外監事(水産業協同組合法第九十二条第三項において準用する第三十四条第十三項に規定する監事をいう。以下同じ。)及び員外監事以外の監事(以下「理事等」という。)の数を示さなければならぬ。</p> <p>(選任議案)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2 会長は、役員の選任に関する議案を総会に提出するには、別表で定める区域ごとに、その区域内に住所を有するこの連合会の正会員で、その区域内に住所を有するこの連合会の正会員を代表するものとして選ばれた者をもって構成する推薦会議において推薦された者につき、議案を作成してしなければならない。</p> <p>3 (略)</p> <p>(削る。)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 会長は、前項の規定により報告のあった者の住所、氏名、理事又は監事の別、理事にあつては正会員等又はその他の別を総会の日の</p>	<p>(選任の方法)</p> <p>第二条 役員は、総会の議決によって選任する。</p> <p>2 会長は、役員の選任を行う総会の招集通知には、選任する理事、員外監事(水産業協同組合法(以下「法」という。)第九十二条第三項において準用する第三十四条第十一項に規定する監事をいう。以下同じ。)及び員外監事以外の監事(以下「理事等」という。)の数を示さなければならぬ。</p> <p>(選任議案)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2 会長は、役員の選任に関する議案を総会に提出するには、別表で定める区域ごとに、その区域内に住所を有するこの会員の正会員で、その区域内に住所を有するこの連合会の正会員を代表するものとして選ばれた者をもって構成する推薦会議において推薦された者につき、議案を作成してしなければならない。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 推薦会議は、第二項の規定により推薦する者を総会の日の二十一日前までに決定しなければならない。</p> <p>5 (略)</p> <p>6 会長は、前項の規定により報告のあった者の住所、氏名、理事又は監事の別、理事にあつては正会員等又はその他の別を総会の日の</p>

<p>一週間前までに、会員に対して通知しなければならない。 (削る。)</p>	<p>(投票)</p>	<p>第四条 第二条第一項の決議は、無記名投票によってこれを行う。 2 選任の決議は、候補者を区分して行つてはならない。 3・4 (略)</p>	<p>(就任)</p>	<p>第十一条 (略)</p>	<p>2 (略)</p>	<p>(備考) この規程に基づいてする公告について、定款に規定する方法と異なる方法によりする連合会にあつては、第一項中「公告」を「公告(この規程に基づいてする公告は、この組合の揭示場に掲示してするものとする。)」とするなど適宜記載すること。</p>	<p>(補欠選任)</p>	<p>第十三条 役員の全部又は一部が欠けた場合は、その不足の員数につき、補欠選任を行わなければならない。ただし、欠員数が理事の定数の三分の一未満であるとき若しくは監事の定数の三分の二未満であるとき(員外監事の全部が欠ける場合を除く。)又は役員に欠員</p>
<p>十四日前までに公告しなければならない。</p>	<p>(投票)</p>	<p>第四条 第二条第一項の議決は、無記名投票によってこれを行う。 2 選任の議決は、候補者を区分して行つてはならない。 3・4 (略)</p>	<p>(就任)</p>	<p>第十一条 (略)</p>	<p>2 (略)</p>	<p>(備考) この規程に基づいてする公告について、定款に規定する方法と異なる方法によりする連合会にあつては、第六項中「公告」を「公告(この規程に基づいてする公告は、この組合の揭示場に掲示してするものとする。以下同じ。)」とするなど適宜記載すること。</p>	<p>(補欠選任)</p>	<p>第十三条 役員中欠員を生じた場合において、その欠員数が理事又は監事の定数の三分の一以上になったとき、員外監事の全部が欠けたとき又は理事会が必要と認めるときは、補欠選任を行わなければならない。</p>

を生じた時が役員の任期満了前三月以内であるとき（員外監事の全部が欠ける場合を除く。）は、次の総会まで補欠選任を行わないことができる。

（削る。）

2 | 前項の補欠選任は、役員の任期の満了する日の九十日前の日以後はこれを行わない。